

# 岩手県金融広報委員会 2023 年度活動実施状況

## 1. 学校向けの取組み

### (1) 小・中学校向け出前講座へのアドバイザーの派遣（詳細は別添1のとおり）

実施回数：延べ11回（前年度比▲1回）、受講者数：364名

- 小学生向けおよび小・中学校家庭科教員向けを対象にした出前授業にアドバイザーを派遣した（中学校向けはなし）。

消費者教育研修会において、教員向けに当委員会の支援策（出前講座への講師派遣や各種教材等の提供）および金融・金銭教育研究校制度を紹介するパンフレットを配布した。

### (2) 高校・専門学校向け金融経済セミナー等へのアドバイザーの派遣（詳細は別添2のとおり）

#### ① 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」<sup>(注1)</sup>に基づく実施分

実施回数：延べ70回（前年度比▲4回）、受講者数：4,730名

- 2023年度は、引き続き3年生向けのセミナーが大半を占める中、2年生、1年生向けおよび特別支援学校におけるセミナー等に対してもアドバイザーを派遣した。

(注1) 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」

主 催：岩手県、岩手県金融広報委員会、岩手県教育委員会

目 的：消費者トラブルを未然に防止する見識を身に付けるとともに、より自立的で安心かつ豊かな消費生活を実現するため、高校生等を対象とした金融経済セミナーを開催し、家計管理、生活設計、商取引・金融等に関する基礎知識、契約締結の基本、悪質商法への対処法等の啓発を行う。

#### ②①以外のアドバイザー派遣

実施回数：延べ1回（同▲4回）、受講者数：71名

- 専門学校生向けセミナーにアドバイザーを派遣した。

### (3) 大学向け金融教育講座の開催（詳細は別添3のとおり）

- 委員関係団体等（盛岡財務事務所、花巻税務署、岩手銀行、いわぎんリサーチ&コンサルティング、日本証券業協会、日本FP協会岩手支部）との連携のもと、以下の大学で金融教育講座を開催した。

・富士大学 講座名：「金融と人生設計」

・岩手大学 講座名：「経済のしくみ」

—— 実施コマ数（2大学計）：26コマ<sup>(注2)</sup>、受講者登録数：240名

(注2) 当委員会からの講師派遣分のみ

## 2. 一般向けの取組み

### (1) 出前講座へのアドバイザー派遣（詳細は別添4のとおり）

実施回数：33回（前年度比+9回）、受講者数：769名

- 矯正施設への派遣を含め引き続き幅広い団体等の出前講座にアドバイザーを派遣した。

### (2) 大規模講演会の開催（日本FP協会岩手支部と共催）

- ・実施日：11月11日（於：盛岡市）
- ・講師：八代英輝氏
- ・演題：「“ひとごと”ではない消費者問題 ～賢く生活防衛しよう～」
- ・受講者数：154名

## 3. 金融広報委員会のPR等

### (1) 委員会ホームページに金融広報活動の情報を掲載し活動をPRした。

- 2023年度は、各種会議等の様子を随時掲載したほか、例年同様、大規模講演会の開催情報や中央委主催イベントの募集告知などの情報を掲載した。

### (2) 作文・小論文・実践報告コンクール募集告知（主催はいずれも金融広報中央委員会）

- 第56回「おかねの作文」コンクール（中学生対象、9月15日募集締切り、12月14日発表）
- 第21回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール（高校生等対象、9月15日募集締切り、12月14日発表）
- 第20回 金融教育に関する実践報告コンクール（教員、教職を目指す大学生等対象、9月30日募集締切り、12月21日発表）

### (3) 定期刊行物、各種資料、教材、活動紹介頒布品の配付

## 4. 金融広報アドバイザーの情報交換等

### (1) 岩手県金融広報アドバイザー等協議会の開催

実施日：6月12日（於：盛岡市）

目的：当年度の活動方針等の確認、最近の活動状況の報告および活動上の問題点等について意見交換を行い、今後の実践活動の充実と円滑化を図る。

参加者：金融広報アドバイザー 8名、事務局関係者 6名

(2) 高校生等を対象とした金融経済セミナー情報交換会の開催

実施日：9月1日（於：盛岡市）

目的：金融広報アドバイザーの金融広報活動をより充実させる観点から、当委員会の活動の中心となっている「高校生等を対象とした金融経済セミナー」について活動上の工夫および課題等についてアドバイザー間の意見交換を行う。

参加者：金融広報アドバイザー 6名、事務局関係者 5名

(3) 東北6県金融広報委員会研修会への参加

実施日：11月10日（於：青森市）

目的：東北6県の金融広報アドバイザーおよび金融広報事務担当者が、各県における金融広報活動にかかる現状や問題点について情報交換を行い、今後の活動に活かす。

参加者：金融広報アドバイザー、金融広報委員会事務局員等 31名

— 当委員会からは、金融広報アドバイザー2名、事務局員1名が参加。

5. その他会議

(1) 委員会総会の開催

実施日：6月7日（於：盛岡市）

○ 2022年度活動実施状況の報告

○ 2022年度収支決算案、2023年度活動方針案および2023年度収支予算案の承認

(2) 事務局情報連絡会への参加

実施日：4月13日、5月31日、10月31日、11月28日

（いずれもWeb会議形式で開催）

当委員会からの参加者：各回とも事務局1～3名が参加

— 同会議では、主に、2024年4月5日に発足した金融経済教育推進機構の概要と機構設立後の金融広報委員会の活動等について、金融庁および金融広報中央委員会事務局から説明があった。

(3) 金融広報アドバイザー研修会<全国版>への参加

実施日：11月16日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：金融広報アドバイザーおよび事務局員が任意に参加

— 同研修会では、全国のアドバイザーから寄せられた金融広報活動における疑問や悩みに対し中央委事務局から回答があったほか、新機構設立後のアドバイザー制度・講師派遣事業について説明があった。

また、他県金融広報アドバイザーによる講義事例の紹介（テーマ：学校向け、社会人（職域）向けでの資産形成に関する講義）や、外部講師による講演（テーマ：新NISA、iDeCoを活用した人生100年時代の資産形成）も開催された。

(4) 金融広報委員会事務局長・責任者会議への参加

実施日：2月15日（Web会議形式で開催）

当委員会からの参加者：事務局（日本銀行盛岡事務所）、県民生活センター、盛岡財務事務所から各2～3名

(5) 金融広報アドバイザー向け説明会への参加

実施日：6月13日、2月20日（いずれもWeb会議形式で開催）

当委員会からの参加者：金融広報アドバイザーおよび事務局が参加

— 同説明会では、金融経済教育推進機構設立に関する動向および同機構における認定アドバイザーへの移行手続き等について金融庁および中央委事務局から説明があった。

6. 金融広報アドバイザーの異動

- 委嘱 石輪 成人 氏（委嘱期間 2023.4.1～2026.3.31、再委嘱）
- 後藤 芳晴 氏（委嘱期間 2023.4.1～2026.3.31、再委嘱）
- 吉田 長美 氏（委嘱期間 2023.4.1～2026.3.31、再委嘱）
- 落安 昭三 氏（委嘱期間 2023.5.1～2026.4.30、新規委嘱）
- 戸田 節子 氏（委嘱期間 2023.11.1～2026.10.31、再委嘱）

- 解嘱 なし

以 上

2023 年度金融広報アドバイザー等派遣実績  
(小学校・中学校への派遣)

【小学校向け】 <派遣回数：10回、受講者数：362名> (前年度、同：12回、同：441名)

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年等、 受講者数
陸前高田市立 竹駒小学校	5月31日	生活にかかる費用はどのくらいか(計画的なお金の使い方、金銭トラブルに巻き込まれない)	5・6年生、教員 合計 17名
盛岡市立仙北小学校	6月1日	こづかいゲームで学ぼう 大切なお金の使い方	6年生、教員 合計 115名
盛岡市立仙北小学校	6月9、13日 (クラス単位で4回開催)	夢のキーワード探し	6年生、教員 合計 115名
盛岡市立仙北小学校	6月14日 (クラス単位で4回開催)	考えよう！ 未来へのコース	6年生、教員 合計 115名

【中学校向け】 <派遣なし> (前年度、派遣なし)

【小・中学校教員向け】 <派遣回数：1回、受講者数：2名> (前年度、派遣なし)

派遣依頼先	時期	講演内容	対象者等、 受講者数
岩手県立県民生活センター	11月24日	金銭教育	小中学校家庭科 教員 2名

2023 年度金融広報アドバイザー等派遣実績  
(高校・専門学校への派遣)

1. 「高校生等を対象とした金融経済セミナー実施要領」に基づく実施分

【高校向け】

＜開催校数：延べ 70 校、受講者数：4,730 名＞（前年度、同：74 校、同：4,801 名）

開催校	時期	対象学年、受講者数
盛岡スコール高等学校	6月14日、2月22日 (2回開催)	3年生 220名
岩手県立平舘高等学校	7月4日 (2回開催)	1～3年生 60名
岩手女子高等学校	7月4日、10月20日 (2回開催)	1、3年生 112名
岩手県立千厩高等学校	7月10日	3年生 153名
岩手県立雫石高等学校	8月29日、9月27日、11月29日 (3回開催)	1～3年生 70名
岩手県立一関第二高等学校	9月14日	3年生 194名
岩手県立一関工業高等学校	10月3日	3年生 110名
岩手県立黒沢尻工業高等学校	10月4日	3年生 170名
岩手県立西和賀高等学校	10月10日	3年生 33名
岩手県立盛岡青松支援学校	10月16日	1～3年生 13名
岩手県立杜陵高等学校奥州校	10月20日	3、4年生 17名
岩手県立紫波総合高等学校	10月25日、12月14日、 1月30日(3回開催)	1～3年生 226名
岩手県立釜石高等学校(定時制)	10月26日	1～4年生 14名
岩手県立花巻農業高等学校	11月6日	3年生 98名
岩手県立盛岡第二高等学校	11月7日	1年生 197名
岩手県立宮古商工高等学校(工業)	11月16日	3年生 45名
岩手県立宮古恵風支援学校	11月20日	1～3年生 46名
岩手県立沼宮内高等学校	11月21日、2月21日 (3回開催)	1～3年生 89名
岩手県立宮古商工高等学校(商業)	11月22日	3年生 99名
岩手県立久慈工業高等学校	11月28日	3年生 22名
岩手県立花泉高等学校	11月30日	3年生 32名
岩手県立前沢高等学校	12月1日	3年生 38名
岩手県立水沢工業高等学校	12月6日	3年生 111名

開 催 校	時 期	対象学年、受講者数
岩手県立盛岡工業高等学校	12月6日	3年生 219名
岩手県立前沢明峰支援学校	12月7日	3年生 7名
岩手県立大船渡高等学校(定時制)	12月7日	3、4年生 3名
岩手県立釜石商工高等学校	12月7日	3年生 50名
岩手県立盛岡聴覚支援学校	12月13日	1～3年生 23名
岩手県立釜石祥雲支援学校	12月18日	1～3年生 23名
岩手県立大迫高等学校	12月19日	1～3年生 55名
岩手県立盛岡商業高等学校	12月19日	3年生 198名
岩手県立北上翔南高等学校	12月19日	3年生 166名
岩手県立盛岡農業高等学校	12月20日	3年生 121名
岩手県立盛岡峰南高等支援学校	12月21日、1月24日 (2回開催)	2、3年生 63名
岩手県立一戸高等学校	12月21日	3年生 51名
岩手県立水沢商業高等学校	1月10日	3年生 66名
岩手県立杜陵高等学校(定時制)	1月12日	2、3年生 50名
岩手県立岩谷堂高等学校	1月12日	3年生 89名
岩手県立久慈東高等学校	1月15日	3年生 144名
岩手県立福岡工業高等学校	1月16日	3年生 56名
岩手県立福岡高等学校	1月17日	3年生 57名
岩手県立花北青雲高等学校	1月18日	3年生 126名
江南義塾盛岡高等学校	1月22日	3年生 79名
岩手県立盛岡ひがし支援学校	1月24日	2、3年生 27名
岩手県立花巻清風支援学校	1月29日	2、3年生 17名
岩手県立住田高等学校	2月1日	3年生 31名
岩手県立久慈拓陽支援学校	2月2日	3年生 10名
岩手県立盛岡南高等学校	2月8日	3年生 221名
岩手県立宮古水産高等学校	2月9日	3年生 29名
岩手県立大船渡高等学校	2月14日	3年生 80名
岩手県立宮古高等学校(定時制)	2月14日	4年生 5名
岩手県立宮古北高等学校	2月15日	3年生 12名
岩手県立軽米高等学校	2月16日	3年生 47名
岩手県立盛岡となん支援学校	2月20日	2、3年生 10名

開 催 校	時 期	対象学年、受講者数
岩手県立盛岡みたけ支援学校	2月20日	1～3年生 15名
岩手県立不来方高等学校	2月21日	3年生 150名
岩手県立釜石高等学校	2月22日	3年生 155名
岩手県立大野高等学校	2月22日	3年生 23名
岩手県立久慈高等学校長内校	2月29日	1～4年生 51名

【専門学校向け】

開 催 校	時 期	対象学年、受講者数
菜園調理師専門学校	7月5日	2年生 32名

2. その他受付分

【高校向け】 <派遣なし> (前年度：派遣回数：1回、受講者数：84名)

【専門学校向け】

<派遣回数：1回、受講者数：71名> (前年度、同：4回、同：222名)

派遣依頼先	時 期	講 演 内 容	対象学年等、受講者数
岩手県立 県民生活センター	7月14日	若者のための金融経済セミナー	岩手リハビリテーション 学院生徒、教職員：合計71 名

## 2023年度金融広報アドバイザー等派遣実績

(大学への派遣)

&lt;派遣回数：26回、受講者数：240名\*&gt; (前年度、同：26回、同：180名)

※受講者登録数

派遣依頼先	時期	講演内容	対象学年、 受講者数
富士大学	4月13日	金融リテラシーへの招待	1～4年生 80名
	4月27日	ライフプランって何？	
	5月10日	家計を管理する	
	5月11日	暮らしの中の税を考える	
	5月18日	資産形成① (お金を貯める)	
	5月25日	資産形成② (お金をふやす)	
	6月1日	資産形成③ (お金をふやす)	
	6月8日	資産価格を動かすもの	
	6月15日	もしもに備える (保険)	
	6月22日	老後に備える	
	6月29日	消費者として契約とどう向き合うか	
	7月6日	お金を借りる①	
	7月13日	お金を借りる②	
	7月20日	ライフプランをつくってみる	
岩手大学	10月17日	イントロダクション ～金融リテラシーへの招待～	1～4年生 160名
	10月24日	ライフプランを描く①	
	10月31日	リスクに備える	
	11月7日	金融の話①	
	11月14日	金融の話②	
	11月28日	財政の話	
	12月5日	地域金融の話	
	12月12日	地域経済の話	
	12月19日	お金をふやす①	
	1月9日	お金をふやす②	
	1月16日	ライフプランを描く②	
	1月23日	ライフプランを描く③	

2023 年度金融広報アドバイザー等派遣実績  
 (一般向け講座・講習会への派遣)

<派遣回数：33回、受講者数：769名> (前年度、同：24回、同：384名)

派遣依頼先	時期	開催地	講演内容	参加者層、人数
岩手県立 県民生活センター	4月13日	矢巾町	ライフプランについて	林業アカデミー 研修生、スタッフ 合計 13名
カシオペア 青年会議所	4月20日	二戸市	金融経済について	30～40歳代 20名
ジョブカフェさくら	5月17日、 9月20日 (2回開催)	北上市	人生100年時代のワーク&ラ イフプランニング	20歳代以上 10名
陸前高田市 福祉部保健課	6月11日、 12月3日 (2回開催)	陸前高田 市	子育てにかかる費用や子育て 世代の家計のやりくりについ て	ママパパ教室参加者 23名
ジョブカフェさくら	6月21日、 10月18日 (2回開催)	北上市	お金の貯め方増やし方 iDeCoとNISA	20歳代以上 22名
ジョブカフェさくら	7月19日、 11月15日 (2回開催)	北上市	万に備える～保険の利用と 見直し方	20歳代以上 21名
陸前高田市 まちづくり推進課	7月21日	陸前高田 市	家族のライフプラン、資産運 用について	乳幼児の保護者 4名
一関市 シニア活動プラザ	7月21日	一関市	きちんと知って安心生活「税 金と年金」	50歳代以上 20名
岩手県立 県民生活センター	7月27日 (2回開催) 8月7日 1月11日	盛岡市 久慈市	親子で学ぶ金銭教育(シミュ レーションゲームによる買い 物体験を通して)	小学生とその保護者 合計 56名
矢巾町立不動児童館	8月9日	矢巾町	おこづかいゲーム	小学生1～6年生 22名
大船渡市地域包括 ケア推進室	9月13日	大船渡市	シニア世代に必要なお金の情 報や知識、終活に向けての考 え方	65歳以上 9名
岩手県立 県民生活センター	9月19日	矢巾町	若者のための金融経済セミ ナー(ライフプラン、多重債 務に陥らないために)	岩手県消防学校 20 ～30歳代の初任教 育学生、担当講師 合計 57名

派遣依頼先	時期	開催地	講演内容	参加者層、人数
盛岡市立手代森 小学校学年部	10月13日	盛岡市	おこづかいゲーム	小学校5年生とその 保護者 60名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	10月18日	金ケ崎町	税金・年金・社会保障制度の 基本	20～30歳代 5名
金ケ崎町中央生涯 教育センター	10月26日	金ケ崎町	保険の利用と見直し	20歳代 5名
洋野町立大野図書館	10月29日	洋野町	若いうちからの資産形成につ いて	20～40歳代 7名
岩手県立図書館	10月29日	盛岡市	パン屋さん経営ゲームで生活 経済を体験	小学3年生以上の親 子 17名
盛岡少年院	11月2日	盛岡市	ローン契約等まつわるトラ ブル事例や対処法、ローン契 約する際の留意点	盛岡少年院在院者 (15～20歳の男 子) 21名
盛岡市立津志田 小学校2学年PTA	11月7日	盛岡市	おこづかいゲーム	小学2年生とその保 護者 259名
平泉町保健センター	11月13日	平泉町	今から始める終活～もしま に備える～	50歳代以上の介護 をしている方、介護 に興味がある方 17名
盛岡市中央公民館	11月14日	盛岡市	人生100年プラン、老後の生 活に向けた貯蓄や投資、資産 運用	40～60歳代前半の 働き世代 12名
盛岡地方農業委員会 連絡協議会	11月27日	滝沢市	iDeCoに関するお話(基礎、 運用商品等の中身について)	盛岡広域8市町農業 委員会事務局農業者 年金事務担当者(20 ～50歳代以上) 15名
岩手県立 県民生活センター	11月28日	盛岡市	若者のための金融経済セミ ナー(ライフプラン、多重債務 に陥らないために)	盛岡地区広域消防組 合消防本部採用3年 目の職員 17名
一関市川崎市民 センター	12月4日	一関市	シニアライフ、終活に関する お金の話	50歳代以上 17名
盛岡少年院	2月6日	盛岡市	ひとり暮らしにまつわるお金 の話	盛岡少年院在院者 (15～20歳の男子) 28名
矢巾町図書センター	3月2日	矢巾町	終活をまじえた人生後期の生 活設計について	50～60歳代 12名